

令和7年度 第4学年 授業改善推進プラン

台東区立千束小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	・既習漢字を適切に活用すること。 ・相手や目的を意識して、自分の考えを書いたり話したりすること。	・語彙を豊かにし、日常生活でも既習漢字を活用しようとする力 ・自分の考えや思いを、適切な言葉で表現する力	・既習漢字が定着し、活用できるよう繰り返し練習する。 ・自分の考えや思いを表出する場面を意図的に設定し、表現力を養う。
社会	・資料から必要な情報を選んだり、まとめたりすること。 ・学習内容と自分の生活の関連を図ること。	・資料から必要な情報を選んだり、まとめたりする力 ・主体的に学習問題を解決しようとする態度 ・社会科に関連する事項に興味をもち、日常生活と結び付けようとする態度	・児童が興味・関心を示しやすい身近な資料を提示したり、インターネットを活用したりして必要な情報を選べるようにする。 ・問題解決型の学習を行い、自ら課題を設定し、解決したいと思える学習を展開する。
算数	・図や式を用いて、自分の考えを説明すること。 ・既習事項を用いて、問題解決を図ること。	・問題を正しく捉え、解決する力 ・既習事項を活用する力	・家庭学習や朝学習を活用し、四則計算を繰り返し練習する。 ・既習事項を想起しながら、図や式を用いて自分の考えを表し、少人数グループで互いの考えを説明する機会を増やし、集団で問題解決できるようにする。
理科	・用語や器具の名称等の知識を身に付けること。 ・既習事項や生活経験から根拠のある予想や仮説を立てて、問題解決を図ること。	・必要な知識を身に付けようとする態度 ・仮説や予想を立てて、問題解決しようとする態度	・過程や結果に興味をもてるような学習活動を展開する。 ・日常生活での経験や既習事項を基に仮説や予想を立て、考えを共有する機会を設定する。

